

第20節 ナツヤスミ・・・ナンデヤスミ？

私は宣言する！もうこんな夏休みはこりごりだ！

来年の夏休みはどっかアルバイトに行く！時給500円くらいでも、皿洗いでも、40歳をはるかに過ぎていても、夏休みだけ雇ってくれるところを探して、働くんだ！

こんなうるさい子どもたちは、児童館に預かってもらうんだ！来年はコイツらも1年生になるしな！お昼のお弁当くらい毎日作ってやりゃあ！

そいでもって、稼いだお金で高級ホテルに単身泊りに行って、初エステやってもらうんだ！アロマテラピーなんてのもいい、何とかスパってのも流行ってるらしいじゃんか！

もう嫌なんだ。朝目覚めて1分もしないうちにケンカが始まるし、夜は3人同時に寝させると、眠たいくせにまたケンカ。それも、3年生になって突然反抗期に入って脱出できないお兄ちゃんのマサミツが、毎夜必ずふたごにちょっかいを出す。

だから、わたしは朝から晩まで怒りっぱなし。気分は泣きたいんだけど、泣くエネルギーがないし、女の涙はわたしの最も嫌う脅しのテクなので、子どもが相手だとはいえ、絶対に使わない。

3人で勝手に外に遊びに行って！と思うのだけれど、3人集まるだけで道路でもケンカになる。

「兄ちゃんが足踏んだ！」

「前歩くな！」

「当たってくんない！」

これの繰り返し。こんなので、子どもだけで歩かせたら、誰かが交通事故に遭う確率はグンと上がる。監督不行き届きで警察から呼び出しをくらうくらいで済めばいいが、葬式を出さなければいけない事態になればシャレにならない。

あまりにも唐突だが、子どもが女の子だけのおかあさんってなんて素敵なんだろうって思う。きれいな服を着てお化粧だってちゃんとしてるし。

そりゃ、わたしはお化粧が嫌い。でも、OLの時はしてたのよ。ちゃんとファンデーションも塗ってたし、マスカラこそつけなかったけど、アイシャドウはちゃんと入れてた。

今、殆どノーメイクなのは何で？って、理由は汗をかくから！

そう。男の子3人も連れていけると、3人の動きをしょっちゅう目で追わなければならぬし、始終注意をしないとイケないし、汗が出るのよ！

シャナリシャナリきれいなスカートはいて出掛けたいけれど、1回の外出でちょっと走って追いかける場面が何度もあるのよ。

イヤリングなんてもう何年もしてないわ！こどもの動きが早いから、それも3人もいるから目を動かすだけでなく、首も動かしてチェックするし、イヤリングも揺れすぎて落ちたら困るやん！

街に行く家族連れを観察する。おかあさんがきれいな格好をしている家族には、必ず女の子がいる（ような気がする）。おかあさんがニコニコしてゆっくり歩いている家族の横には、たいてい女の子がいる（ような気がする）。

断っておくが、男の子ばかりのこどもを持つおかあさんはきたない……と言ってはいない。男の子ばかりのこどもを持つおかあさんは怒っている……とも言っていない。

実際、ロングヘアが素敵なイケてるRくんのママは、男の子3人のおかあさんとか、SくんKくん兄弟のママは、おかあさんとは思えないほどナイスバディでやさしい京美人、っていう例は後をたたない。

はい、すべて私の被害妄想なのである。

妄想の原因は

1. 毎日あまりに暑いから 3%
2. でも、冷房代をけちっているから 2%
3. お兄ちゃんが反抗期だから 10%
4. こどもが3人とも手伝いをしてくれないのに3食作らないといけないから 10%
- 5.なのに、ラーメンがいい、カレーがいい、お弁当買ってetc. と言うから 10%
6. こどもがケンカばかりするから 65%

ホント、泣きたいのよ。

本当は、こどもがアイスクリームを食べている時、私だって太ることを気にせずと一緒にアイスクリームを食べればいいんだ。

冷房だっ下がまんしないで入れればいい。

お昼ご飯に、こどもの言う通りのメニューを作っていれば、それはそれで苦労はないだろう。

手伝いをしてくれなくたって、そこはグツとがまんすればいい？

でもね、いろいろ多方面から考えて、作戦を練った結果、こういう夏休みの過ごし方になったのだ。

こどもたちにアイスクリームやアイスキャンディも必要、でも冷房はあまりいらぬ。

お昼はリョウやタイの大好きな目玉焼き+おにぎり+トマトサラダにしてみたり、具たくさん冷麺だったり、チャーハンやキャベツだらけの焼きそばだったり。ラーメンやカレーも作るけど、「えー！！またおそばあ？」って言われることもあるけれど、栄養も考えてできるだけいろんなものを。

手伝いはしてくれると、余計に時間がかかったりするから困った結果になることも多い

けど、洗濯物くらいたためるでしょ。せめて自分の着るものくらいたたんでしまえるでしょ。大人になってから家事を勉強するのは大変なんだよ。子どもの時におかあさんが家事をするのを見て、手伝って……って繰り返してるとできるようになるんだよ。それに、自分たちの散らかした分はサッサと片づけよ！それは当たり前だ！

「男の子3人より、女の子がいてくれたら」って言わせないで、思わせないで。

男の子3人を連れていると、いろんな所で励まされる。きっと大きくなったら大事にしてくれるわよ、とか、今はしんどいけど、すぐ楽になるからってね。

それって、現在、こいつらが小さいまさに今！私には励ましが必要なくらい大変な苦労があるって見透かされているようで複雑な気持ちだ。

「わたしも男の子3人育てたのよ」って言って「いただきものが食べきれないから」とお菓子をくださるおばさま。

「うちも男の子が2人いてね。そのうち一人が店を継いでくれてますのや」と目を細めて語る歯医者さんで会ったおばさま。

「がんばりや、来年はふたごちゃんも1年生やし。まあ、来年は3人分宿題あるけどな」っていう先輩ママ。

ガーン！

来年はお兄ちゃんが4年生でふたごたちが1年生。そうすると「宿題やったか？」×3ってことやん。兄弟ケンカがゼロになるわけではなく、今年のようにお泊りキャンプや日帰りキャンプに預けるとしても、3食作る日がなくなるわけもなく、さらに夏は暑いのは当たり前で……。

絶望的であります。やはり、私はこどもたちが夏休みの間、アルバイトに出る計画を捨てられない。

それでも、

「小さいうちが花」なのか？

誰かに聞いたことがある。

「こどもは、3歳までに全部の親孝行をしてくれる。あとの育児は前払いしてもらった分だ」って。

そういえば、3歳まではどの子もケンカもせず可愛かったなあ。いや、今も充分可愛いけど。いやいや、可愛い我が子なら夏休みのひとつやふたつ???あれね、なんだか思考回路がショートしたようである。

とにかく、2005年夏休み。マサミツ3年生、リョウとタイ幼稚園年長。終わろうとしている。いろんな予定がバラバラに入っていて、休み中に家族旅行ができなかったから、秋にはどこかへ行こうか？

その時には、自分の物は自分で背負って持つのだよ。弱音を吐かずにどンドン歩いて、どンドン付いて来るんだよ。

こうやって自分の考えと気持ちを整理すると、また明日を過ごすパワーが湧いてくる？

いえいえ、そう簡単にはいかない。でも、誰か私を誉めて！！！毎日、頑張ってるなって誉めて！！！そのうちおいしいもん食べられるし、とか、どっか景色のいい所いけるしって約束して！！

もっと頑張ってるおかあさんはザラにいるのはわかってるけど、とりあえず誉めて！